

原宿タイムズ

HARAJUKUTIMES

vol.10

2017
秋

特集 リハビリ機器の紹介

新入職者紹介
院内勉強会
医療連携会
レクリエーション&季節の行事
歯科コラム



さまざまなリハビリテーションプログラムを実行！

6月より稼働中

Fieldo

赤外線センサーで患者様の手や足の位置を感知して、映像や音に反映します。床やテーブルに映像を映し、リハビリテーションプログラムを楽しみながら、より意欲的に取り組んでいただけます。練習結果の記録も出来るので、リハビリテーションの進捗を確認し、利用できます。

新しいリハビリ機器として、当院にて6月より導入しており、現在までに100名以上の患者様が利用しております。

脳血管障害、骨折の患者様以外にも、心疾患、呼吸器疾患など幅広い患者様に利用しています。今後も楽しみながら行えるリハビリとして、様々な患者様への利用を考えています。



プログラム
01

リハビリを
楽しく行うことが
できます



テーブルプログラム

テーブルに投影して、リーチ動作やスワイプ動作の練習ができます。
出現した目標に素早く反応し、手を伸ばします。

プログラム
02



点数が
表示されるので
とっても楽しい！

フロアプログラム

床に投影して、歩行やステップの練習ができます。
床に投影した数字を踏み、合計得点を出します。

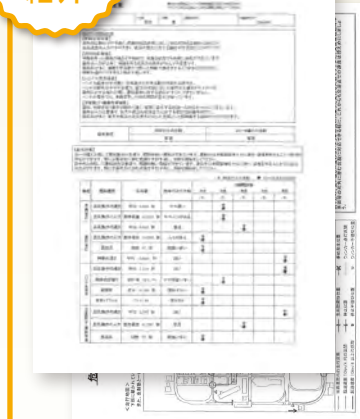
リハビリテーション科は
最新の設備で患者様をバックアップします！



退院後の 自動車運転再開に向けて



機能
紹介



運転評価シート

客観的に運転能力を分析
することができます。

HONDA 運転シミュレーター

退院後の患者様の移動手段を考えたとき、地方に比べると都心部は公共交通機関に恵まれています。しかし、患者様の中には、仕事や生活における移動手段が自動車の方も多くいらっしゃるのが現状です。

昨今、改定道路交通法により、脳卒中の罹患後には免許センターで臨時適性検査という審査を受けることが義務付けられました。脳卒中になると、身体の麻痺や高次脳機能障害（周囲の物に気が付きにくい、言葉が出づらいなど）といった様々な障害が出現してしまうため、入院期間中から、身体機能や判断能力を正しく評価してリハビリを行うことが大切になります。

当院では、自動車運転再開支援を望む患者様に対して、身体機能と高次脳機能の評価を行い、HONDA製の運転シミュレーター機器を使用してリハビリを行います。

シミュレーターでは、ハンドルの操作性や反応の速度、左右の偏り、集中力などをグラフ化して見るができます。また、近隣の自動車学校と連携しており、教習所教官とリハビリスタッフの付き添いのもと実車による運転評

価にも取り組んでいます。患者様の退院後の生活をより豊かにするために、ひとりひとりの患者様に即したリハビリを提供しています。

安全に運転評価を
行えます。



新入職者紹介

当院と一緒に働く新しいスタッフをご紹介します。



加藤 正章

開業・高齢者施設・在宅医療と急性期医療、回復期リハビリテーション治療を終えられました患者様の受け皿としての医療を長年担って参りました。この度、ご縁がございまして原宿リハビリテーション病院に8月より勤務させていただくことになりました。医療を取り巻く環境は2000年の介護保険の創設以来、目まぐるしく変わってきました。それと同時に、高齢者の増加に伴う疾病構造の変化に、提供する医療の質、量ともに多岐にわたってまいりました。これからの医療は急性期治療後の医療が決して疾病が完治しない大多数の高齢者の今後の生活を大きく左右していくと考えられます。そして、その中心的な役割を担う回復期リハビリテーション医療チームの一員としてこの病院で働くことができることをうれしく思っています。

【専門】内科・在宅医療・リハビリテーション
【経歴】1990年 済生会横浜市南部病院研修医
1991年 湯河原厚生年金病院リハビリテーション科
1994年 恵比寿内科クリニック院長
1997年 介護老人保健施設ふかさわ理事長・施設長
2005年 介護老人保健施設陸沢の里理事長
2008年 原宿クリニック院長
2017年 原宿リハビリテーション病院 入職



大澤 玄之介

初めまして。この度、原宿リハビリテーション病院に10月より勤務させていただくことになりました。現在、高齢者の増加を受けて、歯科医療のニーズが大きく変化してきています。「歯科」という一つの分野で治療が完結することの多かった従来とは異なり、様々な全身疾患を持つ方々に、いかに安心安全に治療を行うことが求められてきています。その中で重要になるのが、「チーム医療」であり、歯科治療を行うだけでなく、全身状態の把握、さらには、お食事する際のお口から飲み込みまでの機能の回復・評価、食生活の把握・改善なども求められています。そして、当院ではまさに今後の歯科医療で必要不可欠となっている「チーム医療」を医師、薬剤師、看護師、理学・作業療法士、栄養士など多くの医療従事者に囲まれ、充実した環境の中で治療を行うことができます。



【専門】歯科
【経歴】2015年 昭和大学歯学部卒業
2016年 昭和大学歯科病院研修医修了

この恵まれた環境で、現在のニーズに応える歯科治療を行っていききたいと思います。よろしくお願い致します。

院内勉強会

院内感染勉強会

平成29年8月23日(水)に職員対象の院内感染についての勉強会を開催しました。

毎年恒例の勉強会ですが今回はグループ病院の福岡和白病院から感染管理認定看護師崎田大輔さんを迎え院内ラウンドと講演会を行いました。

総勢248名の職員が参加し実際に現場で困っている点や当院の改善点等が含まれた講演会でこれからの業務に活かせるよう頑張っていきます。



褥瘡勉強会

平成29年8月30日(水)、褥瘡委員会主催で「圧が身体に及ぼす影響」について勉強会を行いました。モルテン株式会社より、勉強会をしていただきました。

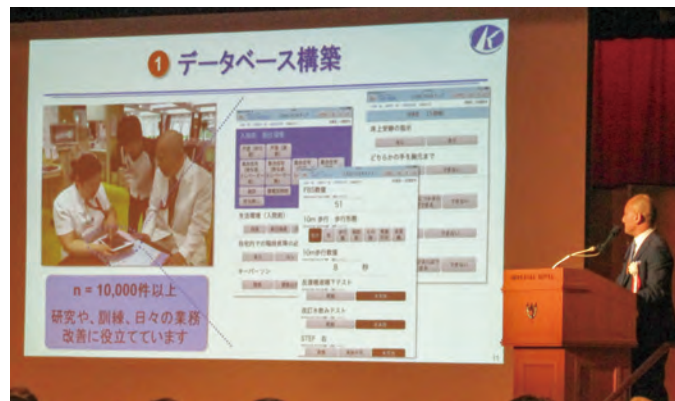
体圧測定器を使用して、体位の違いで圧力がかかる部分を可視化することで褥瘡の好発部位や発生リスクを知ってもらいました。

エアマットやウレタンマットの紹介とポジショニングの際は隙間を完全に埋めることの重要性や、患者様にとって安楽な体位はまず自分が体験してからやってみるということ、発赤を発見した時点から、「まだ大丈夫、褥瘡でない」という考えではなく、そのレベルから褥瘡としてケアに取り組むべきであるということを学んでもらいました。

当院の褥瘡推定発生率は平均で0.67%(H29年4月～8月)でまだまだ0%にはなっていません。院内発生0%と持ち込みの褥瘡の早期改善に向けて今後もこの学びを生かして取り組んでいきたいと思ひます。



医療連携会



平成29年9月12日(火)第3回関東カマチグループ医療連携会が帝国ホテルにて開催されました。日頃よりお世話になっている医療機関、介護施設等の関係者をお招きし、総勢約870名の方にご参加いただきました。

第一部は関東カマチグループの実績をはじめ、今年10月に開院した江東リハビリテーション病院や4月より増床した八千代リハビリテーション病院が所属する千葉地区より病院報告を行いました。

特別講演として当院をご退院された女優・河合美智子さんと主治医であった鏡原副院長との対談が行われ、入院中の生活や工夫したリハビリ内容についてお話がありました。

第二部は立食形式での懇親会を行い、それぞれの病院の情報交換や日頃の連携に対する感謝のご挨拶を致しました。普段は電話や書類でのやり取りが多いですが、顔の見える関係を築くことができ、大変有意義な時間となりました。

今後とも関東カマチグループをよろしくお願いいたします。

レクリエーション&季節の行事

8/13



夏祭り

8月に各病棟デイルームにて、夏祭りを開催しました。各病棟、魚釣りゲームや輪投げ、ヨーヨー釣り、かき氷の出店等を行いました。患者様だけでなく、スタッフも楽しむことができました。最後には、夏祭りに向けて、レクリエーション時に練習していた、東京音頭を踊り、大いに盛り上がりました。



9/24



北谷稲荷神社の秋季例大祭

平成29年9月24日(日)に渋谷区神宮前の鎮主である北谷稲荷神社の秋季例大祭が行われました。今年も例年通り、当院にお神輿がやってきました。患者様に正面玄関前にお集まり頂き、手拍子や掛け声などを行って頂きました。当職員が神輿を担いで正面玄関を1周することで、患者様だけではなく、職員も元気を貰うことが出来ました。季節感あふれる行事を今後も企画出来る様に、取り組みを深めていければと思います。

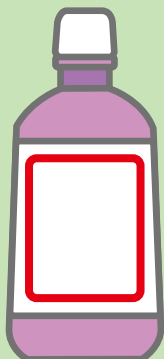


歯科コラム「洗口剤について」

洗口剤の使用方法や種類についてご紹介します。



1 種類・効果・効能



化粧品

口中の浄化と口臭を防ぐ。

医薬部外品

むし歯予防、プラーク付着予防、口臭防止。口中を爽快にする、歯周病予防。

2 洗口剤の使用方法

洗口剤を10～20mLを口に含み20～30秒間洗口後に吐き出す。効果的な使用方法としては、ブラッシング後に使用し洗口後に水でうがいしない事が重要。その他、歯磨きと歯磨きの間に爽快感を得たい時やエチケットとして使用すると良い。

3 種類

「原液タイプ」、「薄めて使用する希釈タイプ」。エタノール刺激が苦手な方は、エタノールを使用していない低刺激性がある。

ポイント

洗口剤使用後は、水でうがいをせず
効果を長持ちさせることが大切です。



ホームページのご案内

病院の詳しい内容は、ホームページでご覧いただけます。ぜひご参照くださいませ。グループ病院ホームページにもリンクできます。

原宿リハビリテーション病院

検索

<http://harajuku-reha.com/>



一般社団法人 巨樹の会 原宿リハビリテーション病院 広報誌

原宿タイムズ vol.10 2017 秋
HARAJUKUTIMES

平成29年10月発行



一般社団法人 巨樹の会

原宿リハビリテーション病院
広報委員会

〒150-0001 東京都渋谷区神宮前6-26-1

TEL 03-3486-8333/FAX 03-3486-8334



■原宿駅 表参道口（JR山手線）より徒歩8分
■明治神宮前（原宿）駅 7番出口（東京メトロ副都心線・千代田線）より徒歩5分